

## 第3回アリーナ整備検討会議 次第

日時：令和6年11月20日（水）9時30分～

場所：岡山市役所本庁舎 3階 第3会議室

1 開 会

2 あいさつ 座 長 大森 雅夫  
副座長 松田 久

3 内 容 (1) アリーナ整備に関するアンケート（中間報告）について  
(2) イベントプロモーターへのヒアリング結果について  
(3) 最適規模の考え方について  
(4) その他

4 そ の 他

5 閉 会

配付資料 資料1 アリーナ整備に関するアンケートについて（中間報告）  
資料2 イベントプロモーターへのヒアリング結果について  
資料3 アリーナの最適規模について  
資料4 アリーナ席数の考え方について（他都市比較）

## アリーナ整備検討会議メンバー

氏名	所属及び役職名	摘要
大森 雅夫	岡山市長	座長
松田 久	岡山商工会議所 会頭	副座長
田口 裕士	岡山市議会議長	顧問
高谷 昌宏	岡山商工会議所 副会頭	
延原 正浩	岡山商工会議所 スマート・ベニュー構想実現委員会委員長	
高橋 邦彰	岡山商工会議所 専務理事	
神崎 浩二	岡山県経済団体連絡協議会 事務局長	
野田 令	一般社団法人岡山経済同友会 地域振興委員会委員長	
長澤 健一	株式会社日本政策投資銀行 岡山事務所所長	
岩田 修	岡山市市民生活局長	
三村 聡	岡山大学 副学長	
三浦 孝仁	I P U ・ 環太平洋大学 体育学部長兼スポーツ科学センター長	
林 恒宏	岡山理科大学 経営学部経営学科准教授	
松井 守	公益財団法人岡山県スポーツ協会 専務理事	
高田 さゆり	岡山シーガルズ (岡山シーガルズ株式会社 取締役)	
中島 聡	トライフープ岡山 (株式会社TRYHOOP 代表取締役)	
羽場 誠	岡山リベッツ (株式会社岡山リベッツ 代表取締役)	
北川 真也	ファジアーノ岡山 (株式会社ファジアーノ岡山スポーツクラブ 代表取締役会長)	

# 第3回アリーナ整備検討会議 配席表

令和6年11月20日(水)9:30~11:00

市役所本庁舎第3会議室

田口 裕士 顧問  
(岡山市議会議長)

大森 雅夫 座長  
(岡山市長)

松田 久 副座長  
(岡山商工会議所会頭)

○ ○ ○

三村 聡 (岡山大学副学長)	○		高谷 昌宏 (岡山商工会議所副会頭)
三浦 孝仁 (IPU・環太平洋大学 体育学部長兼スポーツ科学センター長)	○		高橋 邦彰 (岡山商工会議所専務理事) <b>【代理出席】森 健太郎</b> (岡山商工会議所副会頭)
林 恒宏 (岡山理科大学経営学部准教授)	○		神崎 浩二 (岡山県経済団体連絡協議会事務局長)
松井 守 (岡山県スポーツ協会専務理事)	○		野田 令 (岡山経済同友会地域振興委員会委員長)
高田 さゆり (岡山シーガルズ)	○		長澤 健一 (日本政策投資銀行岡山事務所所長)
中島 聡 (トライフープ岡山)	○		岩田 修 (岡山市市民生活局長)
羽場 誠 (岡山リベッツ)	○		
北川 真也 (ファジアーノ岡山)	○		

事務局
-----

随行者ほか
-------

報道席

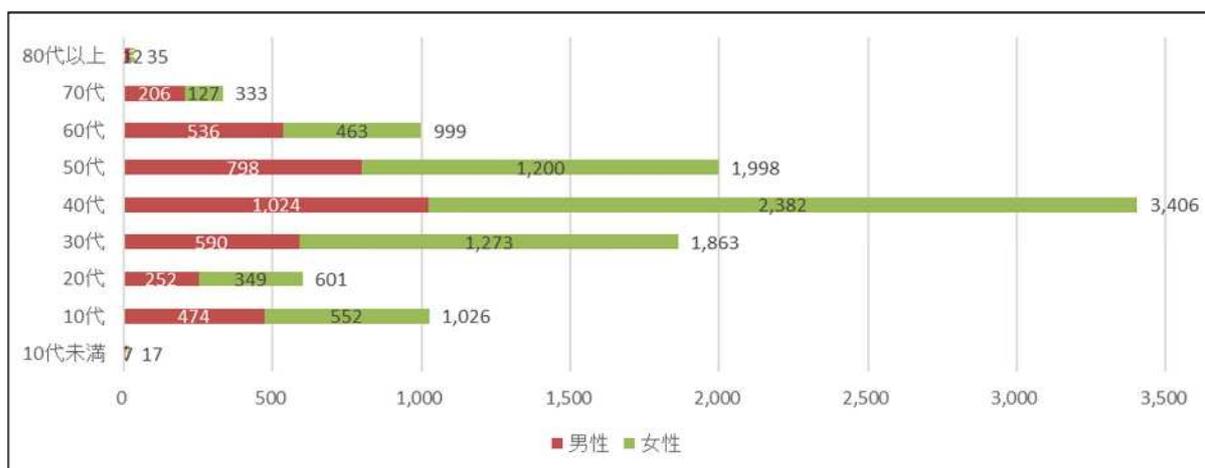
## アリーナ整備に関するアンケートについて（中間報告）

### 1 アンケートの実施概要

- 実施日 令和6年9月10日～12月31日
- 調査方法 Web アンケートによる実施

### 2 アンケートの回答状況 ※令和6年10月28日現在

- 回答者数 10,514人
- 年齢及び性別



### 3 アンケートの回答内容

Q1：アリーナ整備を検討していることを知っているか（n=10,514）

	回答数	割合
知っている	8,702	83%
知らない	1,812	17%

8割以上が「知っている」と回答

Q2：アリーナで開催されたら行ってみたいイベント（複数回答）

	回答数	割合
コンサート・ライブ	8,006	37%
プロスポーツイベント	5,082	24%
見本市・展示会	2,041	9%
アマチュアスポーツ大会	1,733	8%
格闘技イベント	1,439	7%
アーバンスポーツ	1,301	6%
eスポーツ	923	4%
その他	1,152	5%

コンサート・プロスポーツをはじめ、  
興行・イベントを期待する声が多い

Q3：アリーナで重視する設備（複数回答）

	回答数	割合
座席の規格（広さ・大きさ・前後幅）	6,690	19%
音響設備	6,609	19%
トイレの数	5,715	16%
立地の良さ	5,551	16%
映像設備	4,587	13%
通信環境	2,611	7%
デジタル（バーチャル）技術	2,146	6%
その他	1,388	4%

座席・音響・トイレなど、  
快適性・利便性を重視している

Q4：アリーナに期待する効果は何ですか。（複数回答）

	回答数	割合
まちの賑わいの創出	5,009	19%
経済波及効果	4,219	16%
都市イメージの向上	4,032	15%
日々のわくわく感の向上	3,564	13%
地元トップチームの活躍	3,327	12%
全国大会等の増加	2,989	11%
防災機能	2,315	9%
その他	1,229	5%

まちづくりに関する期待が多い

Q5：他都市のアリーナへの訪問（n=10,514）

	回答数	割合
ある	5,685	54%
ない	4,829	46%

回答者の約半数は  
他都市へ訪問している

Q6：アリーナ整備への期待度（n=10,420）

	回答数	割合
期待する	4,569	44%
どちらかといえば期待する	1,942	19%
どちらでもない	791	8%
どちらかといえば期待しない	580	5%
期待しない	2,538	24%

期待している人の割合が約6割を  
占めている

【期待度に関する主な理由】

○期待する

- ・岡山市の都市格・魅力・活力の向上に期待
- ・岡山でこれまでになかったものが観られるようになる
- ・日々の楽しみが増える 等

○期待しない

- ・規模が中途半端
- ・費用面が心配
- ・他の事業を優先すべき 等

Q7：アリーナ整備について（自由記述）【主な意見】

- ・住民が誇りに思え、他府県の人から羨ましがられるような施設にしてほしい
- ・県外から人の流れができることに期待する
- ・政令指定都市でアリーナがないことが恥ずかしい
- ・県内でエンタメに触れられる機会がほしい
- ・選ばれる、他都市に負けないアリーナを
- ・しっかり情報発信をして進めてほしい
- ・採算がとれるのか心配
- ・慎重に議論すべき
- ・今の施設で十分 等

## イベントプロモーターへのヒアリング結果について

## 【ヒアリング先】

	事業者名	所在地	営業エリア
1	(株)夢番地	広島市	中国・四国・関西
2	ユニオン音楽事務所	広島市	中国
3	(株)デューク	高松市	四国
4	キャンディープロモーション	広島市	中国
5	(株)フルステージ（設営事業者）	広島市	中国・四国

## ①岡山市の立地等、環境面について

- マーケットとしては、広島より上位。四国、山陰だけでなく関西も取り込める。
- 使いやすい施設になれば、広島と同等（40日・20公演）以上の件数も期待できる。
- 中国地方に会場がないだけでアリーナコンサートの開催希望は多い。  
※中国地方では広島の40件（全国での開催件数の約2%）のみ。
- 岡山は音楽に対して熱い地域と感じている。

## ②コンサート利用時の施設規模等について

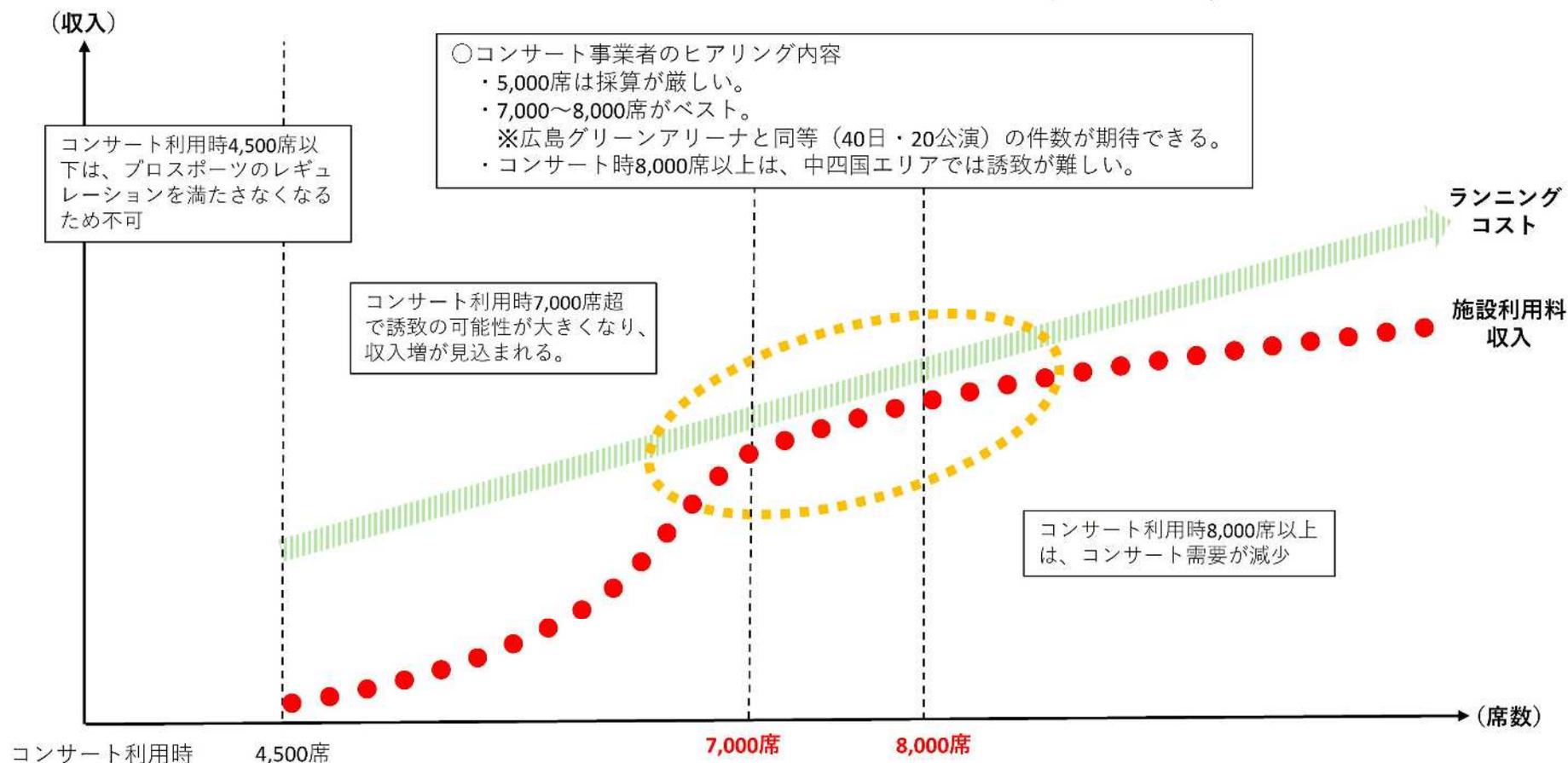
- 5,000席では採算が厳しい。
- 8,000席以上を埋められるアーティストは限られるため、中四国エリアでのアリーナコンサート需要は減少する。
- 岡山であれば、コンサート利用時に7,000～8,000席がベスト。

## ③仕様・設備について

- 床は土間で11tトラックが乗り入れできることが望ましい。
- 大型トラックの待機スペース（10台以上）が必要。
- 夜間や早朝に作業ができることが必要。
- グッズ販売のためのスペース（サブアリーナ）の確保と滞留スペースが必要。
- 演出に対応可能な天井からの吊り下げの数や荷重。

## アリーナの最適規模について

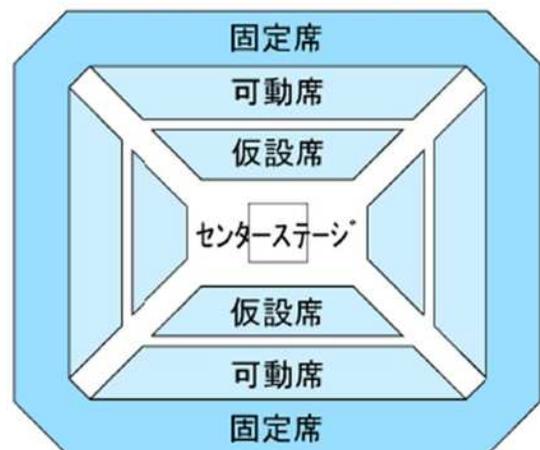
## ■アリーナの施設利用料収入とランニングコストについて（イメージ）



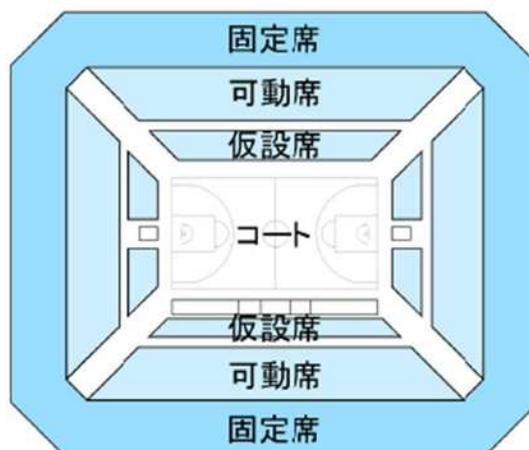
## ■まとめ

最大収容者数 1 万人（コンサート利用時7,000席～8,000席）規模が収支面では最適

## アリーナ席数の考え方について(他都市比較)

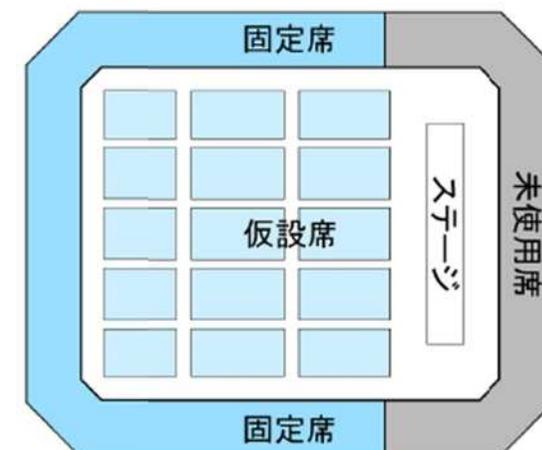
① センターステージ利用時  
(最大収容形態)

収容者数	約10,000人
想定イベント	格闘技等

② スポーツ利用時  
(バスケットボール・バレーボール)

席数	約9,000席
想定イベント	トップチームの試合 スポーツ国際大会等

## ③ コンサート利用時



席数	約8,000席
想定イベント	コンサート等

## 【参考】他都市のアリーナ事例

	①最大収容時	②スポーツ利用時	③コンサート利用時
あなぶきアリーナ香川	約10,000人	約7,000席	約7,400席
沖縄アリーナ	約10,000人	約8,500席	約8,000席
SAGAアリーナ		約8,400席	約8,000席